

**製品名: PDLIM7 マウスモノクローナル抗体****カタログ番号: AMM82690**

研究使用のみ

**概要**

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	IHC,ICC,ELISA,FC
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05%アジ化ナトリウムを含む PBS 中の精製抗体
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	IHC 1:200-1:1000,ICC 1:20-1:100,ELISA 1:5000-1:20000,FC 1:200-1:400
分子量	49.8kDa

**抗原情報**

遺伝子名	PDLIM7
別名	LMP1; LMP3
遺伝子 ID	9260.0
SwissProt ID	Q9NR12
免疫原	HEK293-6e 細胞上清中に発現したヒト PDLIM7 (AA: 86-280) の精製された組み換え断片。

**背景**

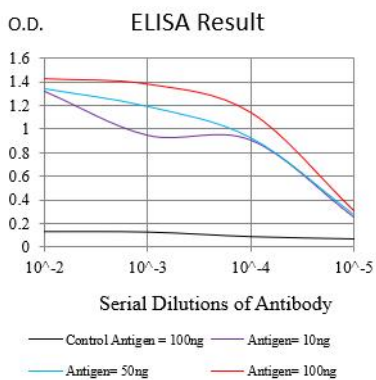
この遺伝子によってコードされるタンパク質は、保存された PDZ ドメインと LIM ドメインから構成されるタンパク質ファミリーの代表です。LIM ドメインは、遺伝子転写や発達、細胞骨格相互作用など、様々な状況におけるタンパク質間認識において機能すること

が示唆されています。このタンパク質の LIM ドメインはタンパク質キナーゼに結合し、PDZ ドメインはアクチンフィラメントに結合します。この遺伝子産物は、ret/ptc2 マイトジェンシグナル伝達に不可欠なアクチンフィラメント関連複合体の組み立てに関与しています。その生物学的機能はアダプター機能であると考えられ、PDZ ドメインは LIM 結合タンパク質を骨格筋および非筋組織のアクチンフィラメントに局在させます。この遺伝子の選択的スプライシングにより、複数の転写バリエーションが生じます。

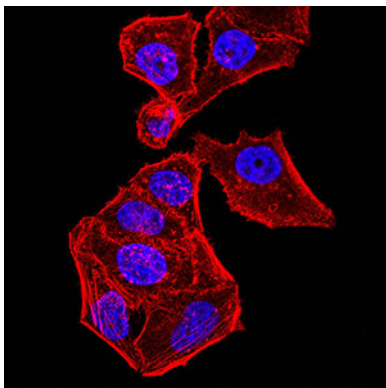
## 研究分野

-

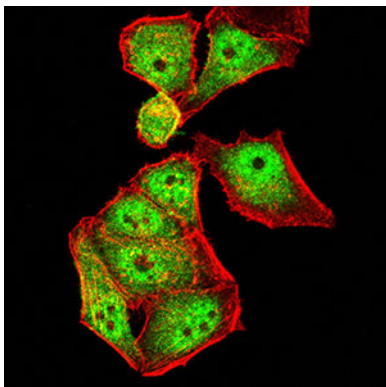
## 画像データ



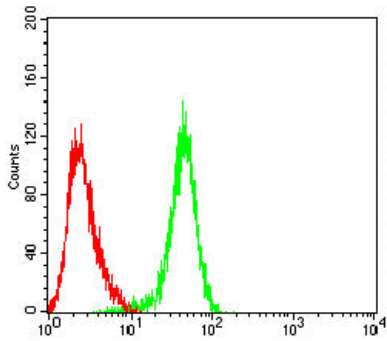
黒線: コントロール抗原 (100 ng) ; 紫線: 抗原 (10 ng) ; 青線: 抗原 (50 ng) ; 赤線: 抗原 (100 ng)



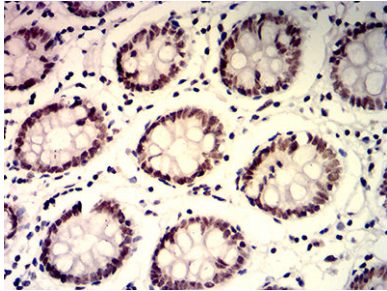
PDLIM7 マウス mAb を用いた HeLa 細胞の免疫蛍光染色。青: DRAQ5 蛍光 DNA 色素。赤: Alexa Fluor-555 ファロイジンで標識したアクチンフィラメント。



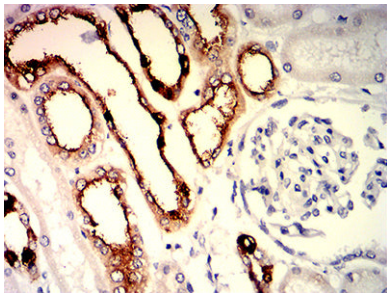
PDLIM7 マウス mAb (緑) を用いた HeLa 細胞の免疫蛍光染色。青: DRAQ5 蛍光 DNA 色素。赤: Alexa Fluor-555 ファロイジンで標識されたアクチンフィラメント。



PDLIM7 マウス mAb (緑) とネガティブ コントロール (赤) を使用した Jurkat 細胞のフローサイトメトリー分析。



DAB 染色による PDLIM7 マウス mAb を使用したパラフィン包埋ヒト結腸組織の免疫組織化学分析。



DAB 染色による PDLIM7 マウス mAb を使用したパラフィン包埋ヒト腎臓組織の免疫組織化学分析。